

2020 年度

田沼グリーンハウス財団 研究助成 応募要項

財団と研究助成の趣旨

当財団は、幅広い視点・知見からの食と健康、食とホスピタリティに関する研究に対し助成金を交付し、わが国の食文化・食産業の発展を促進し、食を通じた健康増進によりより良い社会の創造に寄与することを目的として株式会社グリーンハウス※田沼千秋を理事長に選出して、2018年に設立されました。

2019年には第1回の研究助成を行い、38件の応募の中から6件を選考しました。

2020年度は以下の通り研究助成を行います。奮ってご応募いただきたくお願い申し上げます。

※ホームページ http://www.greenhouse.co.jp/index_pc.html をご参照ください。

応募要項

1. 研究課題

テーマ① 「食事を通じた健康に関する研究」

キーワード：アレルギー（食物アレルギーに限定せず）、糖尿病、食材、高齢者の健康寿命、スポーツ

テーマ② 「食とホスピタリティ領域における、最新技術の活用に関する研究」

キーワード：AI（人工知能）、IT、ロボティクス、ユーザーエクスペリエンス、ホテル、飲食、イノベーション

◆「ヒト」を対象とする場合は、UMIN などへの臨床試験登録を行うことの誓約書（書式自由）を添付すること。試験開始にあたり倫理審査を受けること（すでに、倫理審査や臨床試験登録を受けられている研究は、応募時に倫理審査結果の写しの提出および臨床試験登録番号をお知らせください）。なお、「特定臨床研究」は、応募対象から除きます。

◆「食と健康」、「食とホスピタリティ」に関連する産業の発展に期待できる研究に対して優先的に助成するものとします。

2. 応募者資格

①大学・研究機関に所属し、研究に従事する研究者で、応募日の年齢は60歳未満の者としてします。

②申請に当たり所属機関の推薦が得られることを条件とします。

③研究は、個人・団体のいずれも可とします。

④申請する研究課題は、国やその他の機関から助成を受けていないことを原則とします。

3. 募集と選考と研究の期間

- ①募集期間：2020年10月1日～2020年12月31日
- ②選考期間：当財団の選考委員会において公正に審査後、2021年3月中旬までに採否を決定致します。
- ③研究期間：採用された日から起算し1年間とします。但し、研究が複数年にまたがる場合は、応募時に選考委員が複数年研究の可否を判断するものとします。また、研究期間を複数年と認めた場合、1年ごとに進捗報告を受け、選考委員が助成継続の可否を判定致します。

4. 研究助成金額

総額1,300万円（1研究あたり50万円～200万円）

5. 研究成果

当財団のホームページで概要を公表、数年で研究成果が積み上がった時点で、研究報告書（冊子）を発行の予定です。

6. 研究成果報告会

実施予定です。（詳細は決定後、採用者にご通知申し上げます）

7. 論文等発表

当該研究成果を論文等で発表する場合は、必ず、田沼グリーンハウス財団の助成を受けての研究である旨を明記していただきます。

応募方法

申請書をダウンロードし、必要箇所をご記入の上、応募期間内（2020年10月1日～12月31日）にインターネットでご応募ください。

申請書提出先・問合せ先

E-mail：tanuma-ghfound@greenhouse.co.jp

東京都新宿区西新宿三丁目20番2号 東京オペラシティ17階

一般財団法人 田沼グリーンハウス財団 事務局（担当：榎本、村岸）

TEL：03-3379-1216 FAX：03-3378-4102

くわしくは、財団ホームページ：<https://tanuma-ghfound.or.jp/> をご覧ください。